若者がいま 未来を語る ユースセッション ユースシンポジウム2013

若者自身が考えていること。やっていること。これからしていきたいことといった "自分"や"社会"への"想い"。"問い"を

若者同士また市民の方々との対話を通して伝える場です。

等身大の"いま"と若者が描く"未来の出会い"に立ち会いませんか?

第1部 10:00~12:00

ウィングス京都イベントホール

全体トークセッション 若者が社会とつながる瞬間

さまざまな分野で活躍する若者たち が,活動への個人としての想いを語り合 います。

それぞれのきっかけ、秘めている想い、 葛藤, 若者から見た「社会」とは?



深尾 昌峰氏 NPO法人 きょうとNPOセンター

常物理事 1998年きょうとNPOセンター設立以来、京都を中心とする市活動 基盤整備に奔走。大学准教授も務め、日々若者とかかわりながら公益 活動の総合的支援を展開している。

ウィングス京都2Fセミナー室AB

中京青少年活動センター



松本 浩美氏 NPO法人Homedoor

事務局長 12歳で金ヶ崎を初めて訪れ、以降 ホームレス問題を中心に日本の貧 困問題に強い関心を持つようにな る。たおやかに生きたい21歳。



滋野 正道氏 ヤマカミ計画 代表 ヤマカミ計画 代表 京都府綾郎市志賀郷町にある自身 の故祖父の古民家に住みながら、 地域の新たな場づくり「ヤマカミ地 遠形芸術大学の学生と共に「シネ マブロジェクト」を展開中。人生実 験中、23歳。

セミナー

いた溢れんばかりの想い。

協力:発達障害者支援センターかがやき

一歩を進めること。

語ります。



井上 栞氏 シチズンシップ共育企画 大学生スタッフ 小学生から大学生まで社会とつなか きっかけづくりを行う「子どものます や「学生コーディネーター」、シチス シップ共育企画の「ユース ACTプロ ラム」。自らのアンテナで進む21歳

思春期から大人へ ~若者がいまを語る~

過程の中で感じてきたことを踏まえ、今、実感していることを

発達障がいを持つ若者が、思春期から大人へと成長する

大人へのステップを踏む中で、若者が感じてきた、働くこと や余暇のこと、暮らしていくこと…、そのストーリーの中で抱

でも、大事なことは、いまを生きること、いまを感じること、

前半は発達障がいとは何かについてお話をしていただき、 後半は当事者の若者をお招きして、今の生活についてお話い

※定員:20名(申し込み時にセミナー参加希望の旨お伝えください。)

いまを知ること、そのためにいまを語ること、そして明日への



上原 大吾氏 プレゼン龍実行委員会 代表

トレス 大学入学後、人生の意味を見出す ため休学して旅に出る。様々な人と の出会いによって得られた「挑戦マ インド」の大切さを広めたいと活動 を展開中。挑戦の種まき22歳。

第2部 13:00~16:30

トークフリマ

若者が本気で語る魂の Jam Session

"活動紹介"だけでなく、なぜその活動をしている のか、自分にとっての本気スイッチや分岐点、社会 と自分との接点、など若者が自分の想いを自由に 語る場です。ポイントは, 聴き手との対話! 若者の 熱い想いとSessionしませんか?



ブースコーナー

グチ聴き・ネイル・キャンプなど 若者の活動いるいる見本市

百聞は一見にしかず! 若者たちの様々な活動= 【ワカティビティ】をその場で体感できるコーナー で、『自分たちの活動を知ってほしい』と『同世代 の人がどんな活動をしているのか知りたい』とい うお互いの想いをつなぎます。

ワカティビティ 体感・共感・しに行かん?

ただきます。

参加・協力団体

発達障害者支援センター『かがやき』, 京都府自閉症協会, 京都 LD 親の会「たんぽぽ」、高機能自閉症・アスペルガー症候群及び周辺 の発達障害 京都親の会「ONLY ONE の会」, 京都 ADHD 親の会 「クローバー」、京都府エイズ等予防啓発ボランティアグループ「紅 紐」, CLUB ATTRACTION, Re&Born, 京都中央地区 BBS 会, 異 文化交流サラダボウル Proiect. プレゼン龍実行委員会. 旅 days 実行委員会, ゆるかも関西, NICE 日本国際ワークキャンプセン ター, Ari-gateau, グチコレ, 厚焼サネ太, 魔法にかかったロバ、劇団 しようよ, 学術カフェ烏丸 and more...

第3部 16:30~17:30

中京青少年活動センター 大会議室

交流会 自由参加

参加費 30歳までの方:無料 31歳以上の方:500円

申込方法 催し名, 氏名, 電話番号, 年代をお 知らせください。9月1日から電話、 FAX、Eメールのいずれかでお申 し込みください。(先着) ※定員に満たなかった場合は、当

日の申し込みも受け付けます。

平成 25 年 8 月発行 京都市印刷物 第 254400 号 (京都市文化市民局共同参画社会推進部勤労福祉青少年課発行)





公益財団法人 京都市ユースサービス協会

〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町262 京都市中京青少年活動センター内(3階)

Mail: office@ys-kyoto.org URL: http://www.ys-kyoto.org FAX: 075-231-1231 TEL: 075-213-3681

公益財団法人 京都市ユースサービス協会は 青少年の自主的な活動を応援しています。





